

おぐにの夏祭

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、イベントの開催等も緩和され、本町でも様々なイベントが実施されるようになりました。

8月1日には4年ぶりに「二の宮稲荷神社例大祭」が開催され、神社若衆や小国中学生による神輿が町中心部を練り歩きました。神社若衆の神輿にはおぐにマルチワーク事業協同組合に所属するマルチワーカーも担ぎ手として参加し、小国町の伝統を体感していました。

また8月11日には「北東部納涼盆踊り祭」が開催されました。これは令和4年度に地域住民と町職員の協働を目的として実施した小国町まちづくりパートナーシップモデル事業をきっかけに結成された「北東部コミュニティ睦」が企画・運営したものです。会場となった大宮子易両神社にはやぐらが組み立てられ、子どもから高齢のかたまでたくさんのかたが訪れ、踊りや屋台を楽しんでいました。

二の宮稲荷神社例大祭



北東部納涼盆踊り祭



LINE公式アカウント

お友達 募集中

「山形県小国町」

LINEの「お友達追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください。



@shiroimori_oguni

令和5年 第6回小国町議会臨時会

令和5年第6回小国町議会臨時会が8月21日に開催されました。令和5年度一般会計補正予算等が審議され、原案のとおり承認・可決されました。内容は次のとおりです。

一般会計に

765万6千円を追加

令和5年4月9日に発生した小国町鳥獣被害対策実施隊の活動中の公務災害について、療養補償に加え、休業補償及び休業援護に要する経費を追加することとし、補正後の予算総額は、63億131万4千円となりました。なお、これ

により、この度の公務災害補償については、6月定例会で措置した700万円と併せ、

予算額として1465万6千円となり、そのうち町が医療機関に直接支払う医療費である医療補償として現時点での想定で約1331万9千円を見込んでいます。

損害賠償の額の決定について

令和4年1月12日に発生した介護老人保健施設「温身の郷」における、通所リハビリテーション送迎中の交通事故に係る損害賠償の額の決定をしました。

協力隊通信

series 89

「北風裕基と1/4人前木工展」

地域おこし協力隊 北風 裕基

7月。南京鉋^{かんな}というハンドルの付いた鉋を数個自作しました。角の面取りや木ベラ、しゃもじ作りに使いやすい、小細工に向けた鉋です。鉋台になる檜の木は小国に見当たらないので、いろいろな寸八鉋を加工して台に。電気カンナのブレードを刃に加工して仕込み、台の形が変わらないよう刃口を埋木しました。下端は平ら、仕込み勾配は34°、仕上げ用。研ぎ難いですが調子良く削れます。

昨年12月から、カトラリーケース、ブックスタンド、栞、メジャースプーン、コーヒーキャニスター、ハイスツール、歯固め、南京鉋とずっと木工館に引きこもって制作しています。そろそろ外に出なくてはと思いつつ、最近「1/4人前木工展」をしてはどうかと考えます。

南京鉋 34° 仕上げ用

